目次

[1.機能 1](#_Toc12563414)

[2.使用権限について 2](#_Toc12563415)

[2.1.位置情報 2](#_Toc12563416)

[2.2.写真、メディア、ファイル 2](#_Toc12563417)

[2.3.ストレージ 2](#_Toc12563418)

[2.4.Wi-Fi 接続情報 3](#_Toc12563419)

[2.5.その他 3](#_Toc12563420)

[2.5.1. view network connections 3](#_Toc12563421)

[2.5.2.connect and disconnect from Wi-Fi 3](#_Toc12563422)

[2.5.3. full network access 3](#_Toc12563423)

[2.5.4.run at startup 3](#_Toc12563424)

[2.5.5.control vibration 3](#_Toc12563425)

[2.5.6.prevent device from sleeping 3](#_Toc12563426)

[2.5.7.install shortcuts 3](#_Toc12563427)

[3.アプリが記録するデータ 3](#_Toc12563428)

[3.1.同期タスクリスト 3](#_Toc12563429)

[3.2.アプリ稼動記録 4](#_Toc12563430)

[3.3.書き出された同期タスクリスト 4](#_Toc12563431)

[4.FAQ 4](#_Toc12563432)

[5.使用ライブラリー 4](#_Toc12563433)

[6.詳細情報 4](#_Toc12563434)

## 1.機能

SMBSync2はAndroid端末の内部ストレージ、SDCARDとPC/NASの間で**SMB1, SMB2またはSMB3プロトコル**を使用し無線LAN経由でファイルの同期を行うためのツールです。同期はマスターからターゲットへの一方向で、ミラー、移動、コピー、アーカイブが使用できます。（内部ストレージ、SDCARD、SMB、ZIPの組み合わせが可能です）

SMBSync2のスケジュール機能または外部アプリケーション（TaskerやAutoMagicなど）により定期的に同期を開始する事が可能です。

* ミラー

マスター側のディレクトリーとファイルをターゲット側に差分コピー(\*1)し、コピー終了後にマスター側に存在しないターゲット側のファイルとディレクトリーを削除する。

* 移動

マスター側のディレクトリーとファイルをターゲット側に差分コピーし、コピー終了後にマスター側のファイルを削除する。（ただし、マスターとターゲットに同名でファイルサイズと更新日時が同じファイルはコピーせずマスター側のファイルを削除）

* コピー

マスター側のディレクトリーに含まれるファイルをターゲット側に差分コピーする。

* アーカイブ

マスター側のディレクトリーに含まれる写真とビデオをアーカイブ実行日時より撮影日時が７日以前や30日以前などの条件でターゲットに移動する。（ただし、ターゲットにZIPは使用できません）

注1: 下記の３条件のうちいずれかが成立した場合に差分ファイルと判定し、コピーや移動を行います。また、同期タスクのオプションでファイルサイズと最終更新時間を無視することができます。

1. ファイルが存在しない
2. ファイルサイズが違う
3. ファイルの最終更新日時が3秒以上違う(秒数は同期タスクのオプションにより変更可能)

## 2.使用権限について

アプリでは下記の権限を使用しています。

2.1.位置情報

-approximate location (network-based)

Android8.1以上でWiFi SSID名を取得するために使用します。

2.2.写真、メディア、ファイル

-read the contents of your USB storage

-modify or delete the contents of your USB storage

内部ストレージへのファイル同期と管理ファイルの読み書きで使用します。

2.3.ストレージ

-read the contents of your USB storage

-modify or delete the contents of your USB storage

USBストレージへのファイル同期と管理ファイルの読み書きで使用します。

2.4.Wi-Fi 接続情報

- view Wi-Fi connections

同期開始時にWi-Fiの状況を確認するために使用します。

2.5.その他

### 2.5.1. view network connections

同期開始時にネットワークに接続されていることを確認するために使用します。

### 2.5.2.connect and disconnect from Wi-Fi

スケジュール同期でWi-Fiのオン・オフを行うために使用します。

### 2.5.3. full network access

ネットワークを通じてSMBプロトコルで同期を行うために使用します。

### 2.5.4.run at startup

スケジュール同期を行うために使用します。

### 2.5.5.control vibration

同期終了時にユーザーに通知を行うために使用します。

### 2.5.6.prevent device from sleeping

スケジュールまたは外部アプリからの同期開始で使用します。

### 2.5.7.install shortcuts

デスクトップに同期開始ショートカットを追加するために使用します。

## 3.アプリが記録するデータ

記録されたデータはユーザーの操作が無い限りアプリが外部に送信することはありません。

### 3.1.同期タスクリスト

アプリは同期を実行するための必要なデータを記録します。

* ディレクトリー名、ファイル名、SMBサーバーのホスト名、IPアドレス、ポート番号、アカウント名、パスワード(\*1)
* Wi-Fi SSID名
* アプリの起動と設定変更を保護するためのアプリパスワード(\*1)
* アプリ設定値

\*1 Androidキーストアに保管されたシステム生成パスワードにより暗号化して保存されます。

### 3.2.アプリ稼動記録

アプリは同期結果の検証とトラブル解決のために下記項目のデータを記録します。

* Androidバージョン、端末の製作者・端末名・端末モデル、アプリバージョン
* ディレクトリー名、ファイル名、ファイルサイズ、ファイル最終更新時刻
* SMBサーバーのホスト名、IPアドレス、ポート番号、アカウント名
* ネットワーク インターフェース名、IPアドレス、Wi-Fi SSID名
* システム設定値
* アプリ設定値

### 3.3.書き出された同期タスクリスト

アプリは「[3.1.同期タスクリスト](#_同期タスクリスト)」をファイルに書き出すことができます。書き出し時にパスワード保護することができます。

* ディレクトリー名、ファイル名
* SMBサーバーのホスト名、IPアドレス、ポート番号、アカウント名、パスワード
* Wi-Fi SSID名
* アプリ設定値

## 4.FAQ

下記リンクのPDFを参照ください。

<https://drive.google.com/file/d/1bld5J43139dflVwgNBJLlL3BTLAu199N/view?usp=sharing>

## 5.使用ライブラリー

* [jcifs-ng ClientLibrary](https://github.com/AgNO3/jcifs-ng)
* [jcifs-1.3.17](https://jcifs.samba.org/)
* Zip4J 1.3.2
* [Xmpcore-5.1.3](https://www.adobe.com/devnet/xmp.html)
* [Metadata-extractor](https://github.com/drewnoakes/metadata-extractor)

## 6.詳細情報

Googleドライブへのリンク:

<https://drive.google.com/file/d/0B77t0XpnNT7OSzBzcV9SemEwbkE/view?usp=sharing>